

# くまもとを代表する花

## カスミソウ



生産量  
日本一

花言葉 清らかな心、無邪気、感謝

雪のようにふわふわした姿が人気です。バラなどの華やかな花にそえられたりもしますが、カスミソウだけで作る花束もきれいです。

●主な産地

菊池、天草、宇城、熊本市

●出荷時期

10月～6月

●お花づくりで工夫するところ

白色の花が咲く種類がほとんどですが、「染め」という技術により、さまざまな色のカスミソウが作られています。



▲「染め」で作られるカラフルなカスミソウ

## トルコギキョウ



生産量  
全国2位

花言葉 希望、優美、よい語らい

花びらの多いもの、少ないものなど、たくさんの種類があり、色もカラフルなので、さまざまな場面で使われます。

●主な産地

菊池、八代、熊本市、阿蘇、球磨、天草、上益城

●出荷時期

1年中

●お花づくりで工夫するところ

大きな花を咲かせるために、咲く花の数を制限して、ひとつひとつの花にたくさん栄養を与えています。



▲さまざまな色のトルコギキョウ

## 花の満足度日本一への取り組み

お花がみなさんのところに届いてからも長く楽しんでもらえるように、熊本県ではお花を長持ちさせる「日持ち性向上」の取り組みを進めています。その取り組みが認められた農家さんやお花屋さんには「認定マーク」があたえられます。熊本県では、農家さん314人、お花屋さん22店がこの認定を受けています。(2019年5月29日時点)



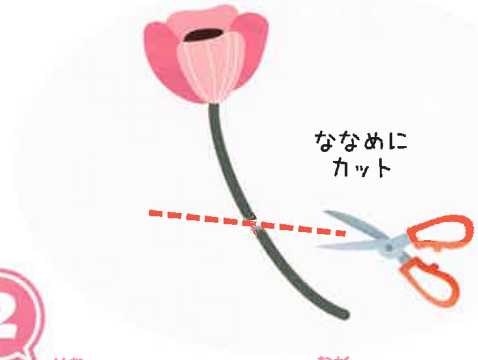
# アレンジメントの作り方<sup>かた</sup>



1

## 道具をたしかめましょう

- お花
- アレンジメントのうつわ(バスケット)
- 吸水性スポンジ(花をさすためのスポンジ。たっぷり水をすわせておきましょう。)
- はさみ



2

## お花をさしやすい長さにカット

- 切りくちをななめにする、さしやすくお花がたくさん水をすってくれます。
- 切る時は、スポンジにささる長さも考えてカットしましょう。



3

## おもいきってスポンジにさしましょう

- しっかりさすと、お花がスポンジからよく水をすってくれます。
- まんべんなく、バランスを考えましょう。
- 自分がきれいと感じることが大切。自信をもってさしていきましょう。



4

## できあがり

- アレンジメントをはこぶときは、水がこぼれないように気をつけましょう。
- なかの水が減ってきたら、水をたします。夏場は毎日、冬場は1日おきが目安です。



- ◎はさみは注意して使いましょう。
- ◎トゲのあるお花にも気をつけましょう。



はさみを手にむけない



はさみは外にむける

# アレンジメントを長く楽しむ方法

**置き場所:** 直射日光の当たる場所、エアコンの風が直接当たる場所などは避ける。

- 水が減ったら足す。時々水を入れ替える。(雑菌が増えると、しおれや枯れの原因になる)
- 切り口にぬめりが生じたら、その先端を斜めに切り取る。